

# 令和 6(2024)年度 事業報告

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月 31日まで

公益財団法人 日本尊厳死協会

東京都文京区本郷二丁目 27 番 8 号

## 日本尊厳死協会の活動目的

日本尊厳死協会は、「人生の最終段階において、自己決定権に基づいた医療選択の権利が保障され、尊厳が損なわれることなく生を全うする社会の実現をめざす。」ことを目的とした活動を推進しています。

## 事業の総括

令和 6(2024) 年度事業計画に則り、実施した事業概況は次の通りです。

### 1. 普及啓発事業

#### (1) リビング・ウイルの普及活動

- ① 草の根運動としての講演会やセミナー等による普及活動は、会場集合参加とオンラインを活用等により、講演会、セミナー及び出前講座の年間総数は、119 回で参加者数が 4,981 名(前年度は開催数 117 回、参加者数 4,933 名)となりました。
- ② TBS ラジオの「日本尊厳死協会プレゼンツ【My LIFE! My CHOICE!!】」は、令和 6(2024)年 4 月から 9 月の期間に著名人とのインタビューや協会役員による質疑応答コーナーを含む計 25 回の放送を行いました。費用対効果等を検討した結果、令和 6 年 9 月 30 日の放送をもって終了しました。
- ③ 雑誌は、中央公論新社の「婦人公論」における掲載広報活動を継続しています。「小さな灯台プロジェクト」からの情報をもとに掲載・広報し、市民から良い評価を得ています。
- ④ ホームページは、「新着記事」、「話題の記事」、「イベント・講演会のご案内」をタイムリーに情報発信に努めました。

- (2) 受容協力医師数は、市民が居住地域で安心して過ごせる環境を整えるための拡充を目指して活動を行っています。当初は登録増員数 100 名を目標、2,300 名体制を目指しましたが、医師情報として、「訪問診療有無」「看取り有無」の 2 項目を追加するシステム開発があり、登録情報の確認作業および情報更新を優先して実施しました。その結果、登録者数は、閉院もあり、年度初めの 2,136 名から 6 名減少し、年度末の登録者数は 2,130 名となりました。

- (3) 7 月 27 日～28 日に福岡県久留米市で、リビング・ウイル「ファシリテーター養成研修会」の合宿を開催し、講師を含む 58 名が参加しました。本研修では、参加者が意思決定支援に関する最新の情報を学び、リビング・ウイルと ACP の関係についての考え方を深めるとともに、ファシリテーターとしての学びを充実させることを目的として実施しました。

- (4) 看取り体験談に基づく人生の最終段階における意思決定支援に役立つサイト「小さな灯台プロジェクト」では、ご遺族からのアンケートの情報をもとに「看取りのエピソード」を更新し、1 年間で 87 件の記事を追加(合計 441 件)しました。

- (5) 「リビング・ウイル医療電話相談」では、会員・非会員を問わず、終末期医療に関する様々なご相談を受け付け、令和 6(2024)年度には 1,742 件の相談に助言を行いました。さらに、昨年度開設した「皆様に寄り添う医療相談」サイトを活用して、市民の心に寄り添った情報提供もしています。

## 2. 登録管理事業

- (1) 年度末登録会員数は 75,061 名で、前年度に比べ 6,303 名減少しました。新規入会者数は、1,532 名(前年度は 1,965 名)で 433 名減少、一方の退会者数は、7,828 名(前年度は 8,105 名)で 277 名減少となりました。会員数減少傾向は、厳しい状況が続いています。
- (2) 会員管理システムでは、スマートフォンから会員証の QR コードをスキャンして、本人が登録した「リビング・ウイル」を表示する機能または協会ホームページを表示する機能を選択できる仕組みを構築しています。前者は 997 名(前年度は 423 名)、後者は 1,224 名(前年度は 919 名)、計 2,221 名(前年度は 1,342 名)が切り替えしました。

## 3. 調査研究及び提言事業

### <調査研究事業>

- (1) 本部と東北・関東甲信越・東海北陸・関西及び四国の 5 支部で、「リビングウイル研究会」を開催しました。
- (2) 令和 6(2024)年(令和 6 年 1 月～同年 12 月)の「ご遺族アンケート」がまとまり、会報 197 号(令和 7 年 4 月)に掲載します。会員のご遺族 523 名からアンケートへのご協力があり、協会リビング・ウイルが役立ったか否かの質問には、95%のご遺族が効果を認めています。
- (3) 令和 6(2024)年 9 月、アイルランド・ダブリンで「死の権利協会世界連合」の世界大会が開催され、日本が令和 8(2026)年の第 26 回開催地に満場一致で選ばれました。協会内では、東京大会に向けて準備委員会を設置し、運営、学術、広報部会及び事務局を立ち上げ、準備が進めています。

### <提言事業>

- (1) 令和 8(2026)年の「死の権利世界連合東京大会」では、自己決定に基づいた死の迎え方についてオープンに議論をするためには、安楽死というテーマを排除することなく、忌憚のない学びと議論を深め、重ねることこそが必要であると考え、議論と熟考の場としたいと考えています。
- (2) 当協会内の法制化推進委員会がまとめた法律案一式を「終末期における本人意思の尊重を考える議員連盟」に提出しました。法制化の実現に向けて、議論が活発に行われる必要があると考えています。

## 4. 管理部門

- (1) 令和 6(2024)年 6 月 15 日に開催した第 16 回評議員会において、理事 2 名の選任を付議し、承認されました。また、在任の理事が都合により、令和 6(2024)年 10 月に 1 名、令和 7(2025)年 2 月に 1 名辞任しました。
- (2) 財務面では、令和 6(2024)年度経常増減額予算では 5,628 万円の赤字と策定しましたが、収益

は受取寄付金が予算に達しなかったものの、費用については TBS ラジオの終了などによる普及啓発活動費の削減を図りました。その結果、6,879 万円(予算比 1,251 万円増)の赤字で着地しました。

- (3) 費用削減では、本部では、支部や県組織と協議を重ねながら、講演会・セミナー等のチラシ作成や案内状の発送、現地スタッフの支援など、サポートを実施して支部が普及活動に専念できるよう業務集約を一層強化しました。さらに、各種会議や情報交換等は、Zoom を積極的に活用し、旅費・交通費の削減に努め、郵送料の大幅値上げの対応としては、年会費未納の会員および郵便物が 2 回返送された会員に対しては、令和 7(2025)年 1 月号の会報より、発送を一時中止するようシステムを導入しました。

## 事業活動(公益目的事業)

### I. 普及啓発事業

市民への「リビング・ウイル」の普及啓発と適正な理解を深める事業

#### (1) 普及啓発活動

##### ① 普及活動数

支部・県組織が主催するリビング・ウイルの普及啓発活動は、当初計画では講演会 46 回、セミナー 61 回、出前講座 49 回の計 156 回の開催としましたが、実績は、講演会 40 回、セミナー 42 回、出前講座 37 回の計 119 回の開催となりました。期初計画に比べると回数、参加者ともに減少しましたが、前年度対比では、運営方法の多様化もあり回数、参加者数が微増しました。当日撮影した動画は、ホームページからも視聴できます。支部別・項目別の実績は下表の通りです。

<令和 6(2024)年度累計開催・累計参加者一覧>

(単位：回、名)

| 項目    | 講演会 |       | セミナー等 |     | 出前講座 |       | 6 年度計 |       | 5 年度計 |       | 参加<br>差異 |
|-------|-----|-------|-------|-----|------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|
|       | 回数  | 参加    | 回数    | 参加  | 回数   | 参加    | 回数    | 参加    | 回数    | 参加    |          |
| 北海道   | 5   | 604   | -     | -   | 3    | 270   | 8     | 874   | 15    | 1,177 | △303     |
| 東北    | 2   | 192   | 4     | 91  | 5    | 119   | 11    | 402   | 9     | 551   | △149     |
| 関東甲信越 | 10  | 726   | 23    | 301 | 14   | 444   | 47    | 1,471 | 51    | 1,483 | △12      |
| 東海北陸  | 5   | 220   | 8     | 150 | 1    | 68    | 14    | 438   | 13    | 295   | 143      |
| 関西    | 5   | 257   | 1     | 65  | 5    | 112   | 11    | 434   | 3     | 186   | 248      |
| 中国地方  | 2   | 250   | 5     | 49  | 1    | 14    | 8     | 313   | 3     | 194   | 119      |
| 四国    | 5   | 138   | -     | -   | 2    | 68    | 7     | 206   | 4     | 159   | 47       |
| 九州    | 6   | 632   | 1     | 10  | 6    | 201   | 13    | 843   | 19    | 888   | △45      |
| 計     | 40  | 3,019 | 42    | 666 | 37   | 1,296 | 119   | 4,981 | 117   | 4,933 | 48       |

※ 支部や県組織から月次で報告された普及活動情報は、「支部別の普及活動実績」として支部長・支部理事・県組織役員等へメールにて連携され、新たな普及啓発先の開拓や手法の生み出し等に反映しています。別添資料・・・令和 6(2024)年度支部事業報告

##### ② メディアでの普及啓発活動

本番組は、令和 4(2022)年 10 月に開始され、約 2 年間(全 92 回)にわたり継続しましたが、費用対効果等を検討し、令和 6(2024)年 9 月 30 日の放送をもって終了しました。

##### i) TBS ラジオ 日本尊厳死協会プレゼンツ 【My LIFE! My CHOICE!!】

- ・出演：著名人、北村理事長、長尾前副理事長 進行：安東弘樹（フリーアナウンサー）
- ・放送時間：TBS ラジオ・・・毎週日曜日 午前 5：00 ～ 5：30  
：ラジオ大阪・・・毎週土曜日 午前 11：15 ～ 11：45

- ・放送期間 2024年4月1日～2024年9月30日
- ・放送回数 第67話～第92話(計25回)

## ii)女性雑誌

中央公論新社の雑誌「婦人公論」に令和6(2024)年5月号(4月15日発売)から一年間、協会広報記事を掲載しました。

| 掲載号      | 掲載内容                                                            |
|----------|-----------------------------------------------------------------|
| 令和6年5月号  | 「延命しないで」。私がリビング・ウイルを書く理由(後篇)                                    |
| 令和6年6月号  | 「生活の質」と「よき最期」、どちらも大切です                                          |
| 令和6年7月号  | 自宅で最期を迎えるために“チーム”でできること                                         |
| 令和6年8月号  | 実践者の声 両親の看取りをきっかけに夫婦で「リビング・ウイル」を作成して                            |
| 令和6年9月号  | 実践者の声 生涯独身だった叔母の見事な最期は「リビング・ウイル」のおかげです                          |
| 令和6年10月号 | 身近に死があったからこそ自分の最期を真剣に考えています                                     |
| 令和6年11月号 | 実践者の声 “ハッピーな延命措置”を選択し自宅で過ごした穏やかな日々                              |
| 令和6年12月号 | 緩和ケア医の息子の死を通して“人生会議(ACP)”の大切さを知りました                             |
| 令和7年1月号  | 延命措置、リビング・ウイル…知っておきたい“尊厳死”のこと<br>エッセイ 身近な人を喪ったあなたへ 「死が教えてくれること」 |
| 令和7年2月号  | 母を見送った体験から夫の「理想の最期」を叶えた                                         |
| 令和7年3月号  | 父の悲痛な死をきっかけに「リビング・ウイル」を書きました(前篇)                                |

## ③ 講義用資料を提供

大学・大学院の医学部、歯学部、看護学部、に、尊厳死等に関する講義用資料を提供しています。

| 大学名          | 講義名        | 資料提供数 |
|--------------|------------|-------|
| 東北医科薬科大学医学部  | 医学法学       | 98    |
| 東北大学医学部      | 患者・医師関係    | 130   |
| 東北大学歯学部      | 医の倫理・社会の倫理 | 40    |
| 宮城大学看護学群     | 医療倫理学      | 99    |
| 宮城大学大学院看護学専攻 | 看護倫理       | 7     |

## 2. 受容協力医師

市民が居住地域で安心して過ごせる環境を整えるため、受容協力医師数の拡充を目指して活動

を行っています。当初計画は、登録増員数 100 名を目標とし、2,300 名体制を目指していましたが、「訪問診療有無」「看取り有無」の 2 項目を追加するシステム開発と確認作業および情報更新を優先して実施したことから、登録医師数は、閉院等にあり年度初めの 2,136 名から 6 名減少し、年度末の登録者数は 2,130 名となりました。引き続き、ご遺族からの死亡連絡からの情報や会報等にて、受容協力医師のご紹介をお願いしています。

<受容協力医師登録数>

(単位：名)

| 支部    | 31 年度 | 2 年度  | 3 年度  | 4 年度  | 5 年度  | 6 年度  | 前年差異 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 北海道   | 80    | 80    | 82    | 79    | 82    | 86    | 4    |
| 東北    | 57    | 65    | 59    | 65    | 70    | 63    | ▲7   |
| 関東甲信越 | 647   | 651   | 689   | 683   | 739   | 735   | ▲4   |
| 東海北陸  | 165   | 167   | 177   | 181   | 200   | 198   | ▲2   |
| 関西    | 144   | 149   | 149   | 152   | 182   | 185   | 3    |
| 中国地方  | 250   | 249   | 249   | 241   | 241   | 236   | ▲5   |
| 四国    | 371   | 364   | 360   | 333   | 323   | 310   | ▲13  |
| 九州    | 274   | 287   | 292   | 287   | 299   | 317   | 18   |
| 合計    | 1,988 | 2,012 | 2,057 | 2,021 | 2,136 | 2,130 | ▲6   |

### 3. リビング・ウイル ファシリテーター養成研修会

調査研究担当役員が主催。福岡県久留米市で、合宿研修「ファシリテーター養成研修会」を開催しました。本研修には、講師を含む 58 名が参加、協会支部理事や外部の医療関係者などで多岐による方々が参加されました。研修では、「人生の最終段階」における意思決定支援の現状や課題について学びを深め、ファシリテーターとしてのスキルを向上させる下記プログラムを実施しました。

| 項目   | 内容                                                                                                                                                                       |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時 | 令和 6(2024 年)7 月 27 日(土)14:00 ～ 28 日(日)13:00                                                                                                                              |
| テーマ  | 意思決定支援に関する歴史と最新の情報を学び、リビング・ウイルと ACP の関係についての考え方や、意思決定支援を広げていくファシリテーターとしての学びを深めていただく。                                                                                     |
| 会場   | ハynesホテル久留米                                                                                                                                                              |
| 講師陣  | 板井孝太郎 宮崎大学医学部教授(社会医学講座生命・医療倫理学分野)<br>三浦 靖彦 岩手保健医療大学教授 臨床倫理<br>満岡 聡 日本尊厳死協会理事/九州支部長/さが会長<br>森田 達也 聖隷三方原病院 副院長 主要センター長<br>山岸 暁美 一般社団法人 コミュニティヘルス研究機構 理事長<br>盛永審一郎 富山大学名誉教授 |



|              |              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「小さな灯台プロジェクト」ガイドーリビング・ウイルを表明したのに救急搬送？ 知っておきたい3つの心得</li> <li>・「医療相談」からの報告ー「モルヒネ友の会」が解散</li> <li>・2023 年度「電話医療相談」結果まとまる</li> </ul>                                                                                                                                                                                               |
| 令和6年<br>10月号 | No.195       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・著名人が語る「私のリビング・ウイル」<br/>インタビュー 片岡鶴太郎(俳優・画家・お笑いタレント)<br/>関根 勉(モノマネ・お笑いタレント)</li> <li>・第13回日本リビングウイル研究会(開催告知)<br/>テーマ 「良き死とは」ー良き死や望ましい死とは何かに迫る</li> <li>・わかりやすい遺贈寄付のご案内</li> <li>・LWのひろば</li> <li>・支部活動・報告</li> <li>・「小さな灯台プロジェクト」ガイドー看取り期に果たす看護の大きな役割</li> <li>・リビング・ウイル ファシリテーター養成研修会 in 久留米</li> <li>・電話・メール医療相談から⑰</li> </ul> |
| 令和7年<br>1月号  | No.196       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年頭所感 北村義浩理事長</li> <li>・「死の権利協会世界連合ダブリン大会」レポート<br/>2026年の東京大会が決定!!</li> <li>・LWのひろば</li> <li>・支部活動・報告</li> <li>・遺贈寄付と相続寄付のご案内</li> <li>・「小さな灯台プロジェクト」ガイドー大切な人を看取ったそのあとに</li> <li>・電話・メール医療相談から⑱</li> </ul>                                                                                                                      |
| 令和7年<br>4月号  | No.197<br>抜粋 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第13回日本リビングウイル研究会から抄録<br/>テーマ「良き死とは」ー良き死を達成するにはどうすればいいのかー</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                            |

##### 5. 三井住友信託銀行本店営業部との共催講演会の開催

遺贈寄付への働きかけとして、提携先金融機関である三井住友信託銀行共催の講演会を開催、併せて、会報(令和6年7月号、令和7年1月号)にも記事掲載しました。

<イベント内容>

| 開催日             | イベント名           | 内 容                                                    |
|-----------------|-----------------|--------------------------------------------------------|
| 令和6年9月<br>9日(月) | 終活カレッジ<br>in 大阪 | 会場 大阪梅田ツインタワーズ・ノース26階会議室<br>講演① 人は自分の望む最期を叶え、死後も生き続けるこ |

|                  |                 |                                                                                                                                                     |
|------------------|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                  |                 | とができます<br>講師① 長尾 和宏（元協会副理事長）<br>講演② 今から考える自分らしい終活<br>講師② 寺田 悦子（三井住友信託銀行 主務財務コンサルタント）<br>参加者数 96 名                                                   |
| 令和7年2月<br>26日(水) | 終活カレッジ<br>in 福岡 | 会場 天神ビル 10 階 三井住友信託銀行セミナールーム<br>講演① リビング・ウイルと意思決定について<br>講師① 満岡 聡（協会理事兼九州支部長）<br>講演② 今から考える自分らしい終活<br>講師② 横山 直（三井住友信託銀行 上級主務財務コンサルタント）<br>参加者数 76 名 |
| 令和7年4月<br>26日(土) | 終活カレッジ<br>in 柏  | 会場 アミューゼ柏 クリスタルホール<br>講演① 死に方指南(入門編)<br>講師① 北村 義浩（協会理事長）<br>講演② 今から考える自分らしい終活<br>講師② 兼谷 高広（三井住友信託銀行 財務コンサルタント）<br>参加者数 166 名                        |

<会報での遺贈記事>

| 会報発行月            | ケース                           |
|------------------|-------------------------------|
| 令和6年10月発行 No.195 | わかりやすい遺贈寄付のご案内ー遺贈は未来への贈り物     |
| 令和7年1月発行 No.196  | 遺贈寄付と相続寄付のご案内ー遺贈も相続寄付も未来への贈り物 |
| 令和7年4月発行 No.197  | 遺贈と相続寄付で未来に希望を送りませんか？         |

6. ホームページ

- (1) 死の権利協会世界連合東京大会を 2026 年 11 月に開催しますと正式に招致したことを発表しました。
- (2) 支部(県組織を含む)が翌月以降に開催する講演会情報をトップページに事前にご案内し、広報に努めています。
- (3) TBS ラジオで放送された「日本尊厳死協会プレゼンツ【My LIFE! My CHOICE!!】」は、令和6(2024)年9月で終了しましたが、引き続き著名人とのインタビューや協会役員による質疑応答コーナーを含む計 25 回の放送を TBS ラジオのご協力により継続しています。
- (4) 「リビング・ウイル受容協力医師検索」サイトは、医師情報として「訪問診療有無」「看取り有無」の2項目追加を含め、最新の情報へ更新しました。続けて、人生の最終段階における意思

決定支援に役立つサイト「小さな灯台プロジェクト」サイトは、ご遺族からのアンケートから2019年からの5年分にわたる情報を取込み、6つのコンテンツに分けて公開中。令和6(2024)年度は、前年のご遺族アンケートから87件の記事を追加しました。さらに、リビング・ウィル電話、医療相談は、令和5年度より「皆様に寄り添う医療相談」サイトを立ち上げ、令和6(2024)年度は、相談事例は6件、ニュースレター(健康・医療情報等)は18件を追加掲載しました。

## 7. 電話、メール医療相談

- (1) 看護師が市民からの専門的な医療相談からリビング・ウィルに関わる多様な迷い悩みをお聴きし、共に考え、助言し支援する活動を行っています。令和6(2024)年度の電話、メール相談結果は、会報(令和7年7月号)に掲載を予定します。

<医療相談の内容>

(単位:件、%)

| 順位 | 相談(大分類)    | 令和6年度 |     | 令和5年度 |     | 令和4年度 |     |
|----|------------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|    |            | 件数    | 比率  | 件数    | 比率  | 件数    | 比率  |
| 1  | 尊厳死医療相談    | 842   | 48  | 891   | 43  | 815   | 44  |
| 2  | 一般医療に関すること | 512   | 30  | 638   | 31  | 598   | 32  |
| 3  | メンタル相談     | 318   | 18  | 403   | 20  | 352   | 19  |
| 4  | その他        | 70    | 4   | 120   | 6   | 103   | 5   |
|    | 計          | 1,742 | 100 | 2,052 | 100 | 1,868 | 100 |

- (3) 令和6年7月発行 No.194 号の会報では、「転倒予防は「足の指」から！」足指運動トレーニング法を記載した医療相談チラシを同封し、健康増進とリビング・ウィル医療相談を利用くださいと広報しています。

- (3) 会報各号に掲載した電話・メール医療相談の質問・対応は、下表の通りです。

<会報掲載の内容…電話・メール医療相談から>

| 会報発行月            | 番号 | ケース               |
|------------------|----|-------------------|
| 令和6年4月発行 No.193  | 16 | 受容協力医師へのかかり方を教えて  |
| 令和6年10月発行 No.195 | 17 | 子どもを看取らなければならない辛さ |
| 令和7年1月発行 No.196  | 18 | もしもの時について話し合いましょう |

## 8. 書籍販売

書籍販売事業では、「リビングウィルノート」(改訂版)の販売が収益的に貢献しました。

(前年度の販売部数 620 冊)

<書籍販売リスト>

(単位:冊、円)

| タイトル          | 販売部数 | 金額      |
|---------------|------|---------|
| リビングウィルノート    | 483  | 600,546 |
| DVD -いのちの遺言状- | 1    | 1,100   |

|            |     |         |
|------------|-----|---------|
| バッジ・ペンダント  | 34  | 17,000  |
| あなたの痛み     | 1   | 1,100   |
| 新・私が決める尊厳死 | 2   | 2,200   |
| 計          | 521 | 621,946 |

## Ⅱ. 登録管理事業

会員自らの終末期意思を書面で表明した「リビング・ウィル（終末期医療における事前指示）」の登録と管理を行う事業

### 1. 会員登録情報

- (1) 令和 6(2024)年度の新入会は、2,400 名(月 200 件)を計画しましたが、実績は 1,532 名（前年度 1,965 名）となりました。一方で、退会者数は 7,828 名(前年 8,105 名)となり、会員数が 75,061 名となり、対前年比では 6,303 名(前年 6,140 名)の減少となりました。本部・支部では、会報や雑誌等のマスメディアや講演会・セミナー等を通じて新入会の勧誘を行っています。
- (2) 会員管理システムでは、スマートフォンから会員証の QR コードをスキャンして、本人が登録した「リビング・ウィル」を表示する機能または協会ホームページを表示する機能を選択できる仕組みを構築しています。前者は 997 名、後者は 1,224 名、計 2,221 名が切り替えしました。なお、新会員証の発行枚数は、年度末で 8,643 名となりました。0

<会員種別の年度別推移>

(単位：名)

| 項目   | 2 年度    | 3 年度   | 4 年度   | 5 年度   | 6 年度   | 前年差異   |
|------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 正会員  | 47,437  | 46,550 | 44,902 | 43,383 | 41,391 | ▲1,992 |
| 夫婦会員 | 25,676  | 23,544 | 21,418 | 19,506 | 17,632 | ▲1,874 |
| 終身会員 | 4,694   | 4,723  | 4,727  | 4,767  | 4,772  | 5      |
| 減額会員 | 22,838  | 19,584 | 16,457 | 13,708 | 11,266 | ▲2,442 |
| 合計   | 100,645 | 94,401 | 87,504 | 81,364 | 75,061 | ▲6,303 |

## &lt;支部別会員数推移&gt;

(単位：名)

| 項目    | 5<br>年度 | 新入<br>会 | 退会    |       |          |     |         | 6<br>年度 | 対前年    |
|-------|---------|---------|-------|-------|----------|-----|---------|---------|--------|
|       |         |         | 死亡    | 退会    | 3年<br>未納 | 調整  | 退会<br>計 |         |        |
| 北海道   | 4,037   | 66      | 94    | 117   | 198      | 5   | 404     | 3,698   | ▲339   |
| 東北    | 2,664   | 48      | 65    | 52    | 106      | 5   | 218     | 2,494   | ▲170   |
| 関東甲信越 | 45,753  | 848     | 1,408 | 1,027 | 1,836    | ▲14 | 4,285   | 42,314  | ▲3,439 |
| 東海北陸  | 7,462   | 138     | 205   | 206   | 367      | 3   | 775     | 6,823   | ▲639   |
| 関西    | 11,914  | 252     | 307   | 278   | 624      | 11  | 1,198   | 10,968  | ▲946   |
| 中国地方  | 2,345   | 40      | 54    | 70    | 120      | 5   | 239     | 2,146   | ▲199   |
| 四国    | 1,514   | 39      | 39    | 38    | 60       | 1   | 136     | 1,417   | ▲97    |
| 九州    | 5,675   | 101     | 151   | 144   | 279      | 1   | 573     | 5,201   | ▲474   |
| 計     | 81,364  | 1,532   | 2,323 | 1,932 | 3,590    | 17  | 7,828   | 75,061  | ▲6,303 |

※ 5 年度実績 87,504 1,965 2,412 2,036 3,668 11 8,105 81,364 ▲6,140

※ 調整とは、会員の引越し、退会取り消しによる誤差

## &lt;新規入会者年齢別構成&gt;

(単位：名)

| 年齢    | 5 年度  |        | 6 年度  |        |
|-------|-------|--------|-------|--------|
|       | 入会者数  | 構成比(%) | 入会者数  | 構成比(%) |
| 10 代  | 0     | 0.0%   | 0     | 0.0%   |
| 20 代  | 7     | 0.4%   | 5     | 0.3%   |
| 30 代  | 21    | 1.1%   | 13    | 0.8%   |
| 40 代  | 77    | 3.9%   | 65    | 4.2%   |
| 50 代  | 211   | 10.7%  | 183   | 11.9%  |
| 60 代  | 393   | 20.0%  | 319   | 20.8%  |
| 70 代  | 652   | 33.2%  | 520   | 33.9%  |
| 80 代  | 538   | 27.4%  | 371   | 24.2%  |
| 90 代  | 66    | 3.4%   | 56    | 3.7%   |
| 100 代 | 0     | 0.0%   | 0     | 0.0%   |
| 総計    | 1,965 | 100.0% | 1,532 | 100.0% |

<5年毎の新規入会者の平均年齢>

(単位：歳)

| 入会年度        | 男性会員  | 女性会員  | 平均年齢  |
|-------------|-------|-------|-------|
| 1976年～1980年 | 57.95 | 55.80 | 56.91 |
| 1981年～1985年 | 63.94 | 61.44 | 62.50 |
| 1986年～1990年 | 64.61 | 63.26 | 63.69 |
| 1991年～1995年 | 64.19 | 63.25 | 63.56 |
| 1996年～2000年 | 66.70 | 65.93 | 66.20 |
| 2001年～2005年 | 68.91 | 68.45 | 68.61 |
| 2006年～2010年 | 70.36 | 69.81 | 70.02 |
| 2011年～2015年 | 72.16 | 71.63 | 71.84 |
| 2016年～2020年 | 72.23 | 71.42 | 71.74 |
| 2021年～2024年 | 71.46 | 71.00 | 71.17 |

## 2. メルマガ通信

会報配信は、新規会員が増えている一方で、既存会員の死亡退会も多く登録数は微減で推移しています。一方、本部から月次で、メルマガ会員宛に講演会やセミナー等の開催情報を発信し、参加者増に寄与しています。

<メルマガ発信数>

(単位：件、%)

| 発信日           | 配信登録件数 | 成功数   | 失敗数 | 成功率  |
|---------------|--------|-------|-----|------|
| 令和6年6月(194号)  | 6,900  | 6,892 | 8   | 99.9 |
| 令和6年9月(195号)  | 6,891  | 6,883 | 8   | 99.9 |
| 令和6年12月(196号) | 6,852  | 6,834 | 18  | 99.7 |
| 令和7年3月(197号)  | 6,790  | 6,780 | 10  | 99.9 |

## 3. 会報等新規返戻者の住所説明報告

- (1) 会費3年未納による退会（移転先住所不明、会費3年未納による退会）が多くなり、初期段階からの説明作業を継続実施しています。その結果は、下表のとおりです。
- (2) 毎号の会報に、「住所を変更された場合はお知らせください」の記事を掲載し、会員への呼びかけをしています。
- (3) 年会費未納の会員および郵便物が2回返送された会員に対しては、令和7(2025)年1月号の会報より、発送を一時中止するようシステムを変更しました。

<新規返戻者の住所解明結果>

(単位：件)

| 年月   | 解明  |    |    |     | 解明不可  |       |       |     |     |      | 計     | 解明率(%) |
|------|-----|----|----|-----|-------|-------|-------|-----|-----|------|-------|--------|
|      | 解明済 | 死亡 | 退会 | 解明計 | コールのみ | 電話不使用 | 電話登録無 | 非居住 | 他   | 未解明計 |       |        |
| 4月号  | 43  | 10 | 4  | 57  | 39    | 147   | 37    | 11  | 30  | 264  | 321   | 17.8   |
| 7月号  | 37  | 5  | 7  | 49  | 35    | 127   | 16    | 4   | 27  | 209  | 258   | 19.0   |
| 10月号 | 47  | 12 | 5  | 64  | 40    | 126   | 25    | 5   | 29  | 225  | 289   | 22.1   |
| 1月号  | 22  | 10 | 6  | 38  | 24    | 117   | 22    | 1   | 26  | 190  | 228   | 16.7   |
| 計    | 149 | 37 | 22 | 208 | 138   | 514   | 100   | 21  | 112 | 888  | 1,096 | 19.0   |

#### 4. 口座振替件数の推移

会費の入金経路の利用は、コンビニ、郵便局の順でありコンビニ利用率が高くなっています。毎号の会報では、事務局から「会費の自動払込(口振)」利用のご紹介をしており、口振利用率が微増しました。

<年会費入金経路> 令和7年3月31日現在

(単位：件、%)

| 請求月   | 払込件数   |        |       |       |        | 構成比  |      |     |     |       |
|-------|--------|--------|-------|-------|--------|------|------|-----|-----|-------|
|       | コンビニ   | 郵便局    | 口振    | 銀行等   | 合計     | コンビニ | 郵便局  | 口振  | 銀行  | 合計    |
| 6年4月  | 8,577  | 3,813  | 879   | 394   | 13,663 | 62.8 | 27.9 | 6.5 | 2.8 | 100.0 |
| 6年7月  | 6,904  | 2,868  | 778   | 329   | 10,879 | 63.5 | 26.4 | 7.2 | 2.9 | 100.0 |
| 6年10月 | 6,154  | 2,685  | 721   | 281   | 9,841  | 62.5 | 27.3 | 7.3 | 2.9 | 100.0 |
| 7年1月  | 6,273  | 2,699  | 736   | 350   | 10,058 | 62.4 | 26.8 | 7.3 | 3.5 | 100.0 |
| 計     | 27,908 | 12,065 | 3,114 | 1,354 | 44,441 | 62.8 | 27.1 | 7.0 | 3.1 | 100.0 |

5年度実績 30,538 13,267 3,058 1,339 48,202 63.4 27.5 6.3 2.8 100.0

#### 5. WEB 入会システムからの入会者拡充

平成29年から開始したWEB入会登録数が年度末で2,166名となりました。徐々に若年層入会の効果がでています。

<WEB 入会システム入会者数>

(単位：名、%)

| 年代   | 年度別入会者数     |     |     |     |     |     | 入会者数累計 |     |       |       |
|------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-----|-------|-------|
|      | ～31・<br>1 年 | 2 年 | 3 年 | 4 年 | 5 年 | 6 年 | 正会員    | 終身  | 計     | 構成比   |
| 10 代 | 1           |     |     |     |     |     | 1      |     | 1     | 0.0   |
| 20 代 | 11          | 7   | 6   | 7   | 5   | 5   | 38     | 3   | 41    | 1.9   |
| 30 代 | 23          | 10  | 7   | 15  | 10  | 4   | 65     | 4   | 69    | 3.2   |
| 40 代 | 89          | 44  | 26  | 49  | 52  | 36  | 279    | 17  | 296   | 13.7  |
| 50 代 | 152         | 87  | 45  | 83  | 90  | 96  | 528    | 25  | 553   | 25.5  |
| 60 代 | 144         | 87  | 52  | 97  | 127 | 96  | 573    | 30  | 603   | 27.8  |
| 70 代 | 104         | 64  | 48  | 70  | 98  | 70  | 438    | 16  | 454   | 21.0  |
| 80 代 | 16          | 22  | 18  | 25  | 19  | 31  | 126    | 5   | 131   | 6.0   |
| 90 代 | 1           | 2   | 2   | 5   | 4   | 4   | 17     | 1   | 18    | 0.9   |
| 総数   | 541         | 323 | 204 | 351 | 405 | 342 | 2,065  | 101 | 2,166 | 100.0 |

注)年代は入会時の年代

### Ⅲ. 調査研究及び提言事業

国内外の終末期における医療のあり方・選択、リビング・ウィル等に関する調査、研究及びこれらの情報・研究に基づいて社会への提言を行う事業

#### 1. 日本リビングウィル研究会

終末期のあり方に関し、医師、患者、関係者及び聴講者等の生の声に基づく情報収集や調査及び研究活動の場として、本部と5支部で「日本リビングウィル研究会」を開催しました。

<本部>

| 日程                               | 内容                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年<br>12月14日(土)<br>13:00～16:00 | 第13回日本リビングウィル研究会<br>テーマ：「良き死」とは<br>会場：東京大学 伊藤謝恩ホール<br>開催方式：ハイブリッド(会場＋ウェビナー)<br>演題：日本人における望ましい死とは<br>講師：宮下 光令（東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野教授）<br>演題：緩和ケア医の考える「良き死」とは<br>講師：森 雅紀（聖隷三方原病院緩和支援診療科部長） |

|  |                                                                                             |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>演題：在宅医の考える「良き死」とは</p> <p>講師：満岡 聡（満岡内科クリニック院長、協会理事兼九州支部長）</p> <p>コーディネーター：満岡 聡（前掲に同じ）</p> |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------|

<東北支部>

| 日程                                             | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>令和6年</p> <p>9月15日(日)</p> <p>13:30～16:00</p> | <p>第10回東北リビングウイル研究会</p> <p>参加者：118名</p> <p>会場：米沢市伝国の杜置賜文化ホール</p> <p>第1部 講演</p> <p>演題：三者の思い。イザを迎えて、それぞれの意思決定とは</p> <p>講師：山口 育子（認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長）</p> <p>第2部 シンポジウム「それぞれの尊厳死」</p> <p>シンポジスト：</p> <p>山名 康子（公益財団法人認知症の人と家族の会山形県支部会員、社会福祉士）</p> <p>磯部 信子（株式会社きらり代表取締役、看護師）</p> <p>加藤 佳子（医師、東北支部顧問）</p> <p>座長：山川 真由美（済生会山形済生病院非常勤医師、東北支部理事）</p> |

<関東甲信越支部>

| 日程                                            | 内容                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>令和7年</p> <p>2月9日(日)</p> <p>15:00～17:00</p> | <p>LW 受容協力医師研究会</p> <p>参加者：38名</p> <p>会場：オンライン</p> <p>第1部</p> <p>演題：韓国の尊厳死とカナダの安楽死</p> <p>講師：北村 義浩（医師、日本医科大学教授、協会理事長）</p> <p>第2部</p> <p>演題：最近の医学教育について</p> <p>講師：岡崎 史子（医師、新潟大学医学部教授）</p> |

<東海北陸支部>

| 日程                                              | 内容                                                                                          |
|-------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>令和6年</p> <p>10月20日(日)</p> <p>13:30～16:00</p> | <p>令和6年度日本リビングウイル研究会東海北陸地方会</p> <p>参加者：56名</p> <p>会場：中日ホール&amp;カンファレンス Room3</p> <p>第1部</p> |

|  |                                                                                                                                                                                          |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>演題：重度障害者のケアの在り方と尊厳について</p> <p>講師：太田 美穂（太田 佑弥氏）</p> <p>長尾 きよみ（相談支援専門員）</p> <p>ドゥレゴス 恭子（言語聴覚士）</p> <p>今村 哲也（介護士）</p> <p>森 あゆみ（看護師）</p> <p>第2部</p> <p>バンド演奏</p> <p>後援：名古屋市医師会、愛知県医師会</p> |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

<関西支部>

| 日程                                            | 内容                                                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>令和7年</p> <p>3月1日(土)</p> <p>14:00～16:30</p> | <p>関西リビングウイル研究会</p> <p>参加者：91名</p> <p>会場：尼崎商工会議所701号会議室</p> <p>演題：もし「死にたい」と言われたら？</p> <p>～その時、医療者、介護職はどうこたえるか？～</p> <p>講師：豊國 剛大（三和クリニック院長、関西支部理事）</p> |

<四国支部>

| 日程                                              | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>令和6年</p> <p>11月23日(土)</p> <p>13:30～15:30</p> | <p>令和6年度四国支部リビングウイル研究会 in 香川</p> <p>参加者：57名</p> <p>会場：レグザムホール 小ホール棟5階多目的大会議室「玉藻」B</p> <p>第1部</p> <p>演題：リビング・ウイルと意思決定の最近の話題</p> <p>講師：満岡 聡（医療法人満岡内科クリニック院長、協会理事兼九州支部長）</p> <p>第2部</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>パネリスト：</p> <p>満岡 聡（前掲に同じ）</p> <p>北村 龍彦（四国支部副支部長兼高知県代表）</p> <p>寺島 吉保（四国支部副支部長兼徳島県代表）</p> <p>薬師神 芳洋（四国支部副支部長兼愛媛県代表）</p> <p>座長：西口 潤（四国支部長兼香川県代表）</p> |

## 2. 人生の最終段階における臨床経過並びに死の兆候に関する研究

協会と東京大学医学部老年病科との共同研究である「人生の最終段階における臨床経過ならびに死の徴候に関する研究」は、アンケート内容を解析し、令和 6(2024)年度中に臨終の徴候や臨床経過の体系化に関する報告を行い、英文論文化のうえ投稿しました。

## 3. 死の権利協会世界連合

- (1) 令和 6(2024)年 9 月、アイルランドのダブリンにおいて、死の権利協会世界連合(The World Federation of Right to Die Societies)の世界大会が開催され、当協会からは、世界連合理事である北村理事長と他 3 理事が参加しました。
- (2) ダブリン大会では、令和 8(2026)年に開催地に立候補し、東京での開催が満場一致で決定しました。これを受けて、協会内に開催準備委員会を設立し、運営部会、学術部会、広報部会、事務局を設置して、現在入念な準備を進めています。

## 4. ご遺族アンケート集計結果

令和 6(2024)年（令和 6 年 1 月～同年 12 月）の「ご遺族アンケート」がまとまり、会報 No.197 号(令和 7 年 4 月)に掲載しました。会員のご遺族 523 名からアンケートへのご協力があり、協会リビング・ウイルが役立ったか否かは、95%のご遺族が効果を認めています。

<LW は受け入れられましたか>

| 順位 | 相談項目               | 割合(%) |
|----|--------------------|-------|
| 1  | 十分受け入れられたと思う       | 77    |
| 2  | どちらかといえば受け入れられたと思う | 18    |
| 3  | 分からない              | 4     |
| 4  | どちらかといえば受け入れられなかった | 1     |
| 5  | 全く受け入れられなかった       | 0     |
|    | 計                  | 100   |

<提示先は>(複数回答)

| 内容     | 人数(人) |
|--------|-------|
| 病院担当医  | 280   |
| 看護師    | 127   |
| 施設の職員  | 119   |
| 施設医    | 111   |
| 在宅訪問医  | 106   |
| かかりつけ医 | 90    |
| 救急隊員   | 34    |
| その他    | 18    |

<提示時期は>(複数回答)

| 内容    | 人数(人) |
|-------|-------|
| 入院／入所 | 236   |
| 普段から  | 149   |
| 体調悪化  | 99    |
| 終末期   | 77    |
| 植物状態  | 5     |

## 5. 提言活動

- (1) 「死の権利世界連合東京大会」では、自己決定に基づいた死の迎え方についてオープンに議論をするためには、安楽死というテーマを排除することなく、忌憚のない学びと議論を深め、重ねることこそが必要であると考え、議論と熟考の場としたいと考えています。
- (2) 当協会内の法制化推進委員会がまとめた法律案一式を「終末期における本人意思の尊重を考える議員連盟」に提出しました。法制化の実現に向けて、議論が活発に行われる必要があると考えています。

## IV. 管理部門

### 1. 協会創立 50 周年準備

当協会が令和 8(2026)年に創立 50 周年を迎えるため、記念事業として、第 26 回死の権利協会世界大会を日本で開催と、大会に合わせた尊厳死法制化の立法化が実現できるよう終末期議連との入念な準備を進めています。また、50 周年記念冊子または動画にすべく、準備に入りました。

### 2. 理事の選任、辞任

#### (1) 理事の選任

令和 6(2024)年 6 月 15 日に開催した第 16 回評議員会において、理事 2 名の選任を付議し、承認されました。

| 氏 名             | 情 報                                        |
|-----------------|--------------------------------------------|
| 伊藤 道哉 (いとう みちや) | 医師、東北医科薬科大学医学部臨床教授                         |
| 羽田 真博 (はだ まさひろ) | ソフィアメディ株式会社事業本部第二事業部部長、<br>看護師・理学療法士・介護福祉士 |

#### (2) 理事の辞任

| 年月日                 | 役 職  | 氏 名              |
|---------------------|------|------------------|
| 令和 6 年 10 月 31 日 辞任 | 副理事長 | 長尾 和宏 (ながお かずひろ) |
| 令和 7 年 2 月 3 日 辞任   | 理事   | 神馬 幸一 (じんば こういち) |

### 3. 収支決算

- (1) 令和6年度は、経常収益は13,021万円、経常費用は19,899万円で、当期経常増減額は6,878万円で赤字となりました。指定正味財産増減額を加えた正味財産期末残高は、56,510万円となりました。
- (2) 会員数減少の歯止めをする同時に新たな収入源の確保に向け、遺贈を中心に引き続き検討を重ねていく必要があります。

#### <年度別収支>

(単位：円)

| 項目       | 3年度         | 4年度         | 5年度         | 6年度         | 対前年          |
|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 経常収益計    | 166,642,815 | 135,093,638 | 299,579,383 | 130,205,443 | ▲169,373,940 |
| 経常費用計    | 153,644,260 | 189,483,939 | 254,705,540 | 198,989,637 | ▲55,715,903  |
| 当期計上増減額  | 12,998,555  | ▲54,390,301 | 44,873,843  | ▲68,784,194 | ▲113,658,037 |
| 一般正味期末残高 | 640,548,107 | 586,157,806 | 631,031,649 | 562,247,455 | ▲68,784,194  |
| 指定正味期末残高 | 2,846,172   | 2,846,200   | 2,846,228   | 2,847,796   | 1,568        |
| 正味財産期末残高 | 643,394,279 | 589,004,006 | 633,877,877 | 565,095,251 | ▲68,782,626  |

#### <経常収益の源泉>

(単位：円)

| 項目     | 3年度         | 比重    | 4年度         | 比重    | 5年度         | 比重    | 6年度         | 比重    |
|--------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| 受取会費   | 132,964,800 | 79.8  | 122,714,500 | 90.8  | 115,958,000 | 38.7  | 107,775,473 | 82.8  |
| 受取補助金等 | 5,303,246   | 3.2   | —           | —     | 800,000     | 0.3   | 1,682,250   | 1.3   |
| 受取寄付金  | 27,350,629  | 16.4  | 11,009,491  | 8.2   | 175,341,594 | 58.5  | 11,507,709  | 8.8   |
| 為替差益   | —           | —     | —           | —     | 2,562,574   | 0.9   | —           | —     |
| 雑収益    | 1,024,140   | 0.6   | 1,369,647   | 1.0   | 4,917,215   | 1.6   | 9,240,011   | 7.1   |
| 経常収益計  | 166,642,815 | 100.0 | 135,093,638 | 100.0 | 299,579,383 | 100.0 | 130,205,443 | 100.0 |

#### <受取会費の年度別>

(単位：円)

| 項目   | 3年度         | 4年度         | 5年度         | 6年度         | 対前年        |
|------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 正会員  | 81,414,800  | 77,500,500  | 74,765,000  | 71,749,625  | ▲3,015,375 |
| 夫婦会員 | 32,847,000  | 29,432,000  | 26,808,000  | 23,972,848  | ▲2,835,152 |
| 終身会員 | 6,178,000   | 5,626,000   | 6,019,000   | 5,186,000   | ▲833,000   |
| 減額会員 | 12,525,000  | 10,156,000  | 8,366,000   | 6,867,000   | ▲1,499,000 |
| 合計   | 132,964,800 | 122,714,500 | 115,958,000 | 107,775,473 | ▲8,182,527 |

<令和6年度受取会費の前受金処理>

(単位：円)

| 項目   | 前受金<br>計上前  | 前受金        | 差引後         | 30～5年度か<br>らの実現 | 6年度<br>実績   |
|------|-------------|------------|-------------|-----------------|-------------|
| 正会員  | 71,141,625  | ▲3,916,000 | 67,225,625  | 4,524,000       | 71,749,625  |
| 夫婦会員 | 23,975,848  | ▲57,000    | 23,918,848  | 54,000          | 23,972,848  |
| 終身会員 | 5,186,000   | 0          | 5,186,000   | 0               | 5,186,000   |
| 減額会員 | 6,806,000   | ▲36,000    | 6,770,000   | 97,000          | 6,867,000   |
| 合計   | 107,109,473 | ▲4,009,000 | 103,100,473 | 4,675,000       | 107,775,473 |

<前受金累計残>

(単位：円)

| 項目   | 30～2年度残   | 3年度残      | 4年度残      | 5年度残      | 6年度残      | 前受金計       |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 正会員  | 6,524,000 | 2,054,000 | 2,960,000 | 3,598,000 | 3,916,000 | 19,052,000 |
| 夫婦会員 | 7,000     | 18,000    | 6,000     | 144,000   | 57,000    | 232,000    |
| 減額会員 | 161,000   | 60,000    | 39,000    | 56,000    | 36,000    | 352,000    |
| 合計   | 6,692,000 | 2,132,000 | 3,005,000 | 3,798,000 | 4,009,000 | 19,636,000 |

4. 費用削減等

- (1) 令和2(2020)年11月に開催された理事会において、「ウィズコロナ」時代の法人業務の見直しが決議されています。この決議に基づき、支部や県組織と協議を重ねながら、講演会・セミナー等のチラシ作成や案内状の発送、現地スタッフの支援など、サポートを実施しています。支部が普及活動に専念できるよう本部・支部間の連携も一層強化しています。
- (2) 理事会、評議員会、支部理事会などの各種会議や情報交換、出張においては、Zoomを積極的に活用し、旅費・交通費の削減に努めました。
- (3) 郵送料の大幅値上げの対応として、年会費未納の会員および郵便物が2回返送された会員に対しては、令和7(2025)年1月号の会報より、発送を一時中止するようシステムを導入しました。

5. 公益認定法改正

公益認定法改正が令和7年4月1日から施行されるに伴い、法人運営のあり方や新会計基準の知識習得に努めました。

## V. 評議員会・理事会

令和6(2024)年度開催状況は下表のとおりです。決議事項は、全件承認されました。

### 1. 評議員会

| 開催日          | 会議名                        | 議題                                                                                                                                                                                       |
|--------------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年6月15日(土) | 第16回定時評議員会<br>協会本部(Zoomにて) | <決議事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度事業報告、収支決算報告について</li> <li>・理事2名の選任の件</li> </ul> <報告事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業計画、収支予算案及び資金運用方針について</li> </ul> |

### 2. 理事会

| 開催日           | 会議名                               | 議題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------------|-----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年5月25日(土)  | 第43回定時理事会<br>協会本部(Zoomにて)         | <決議事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度事業報告、収支決算報告の件</li> <li>・支部長、支部理事の中から協会役員として2名選任する件</li> <li>・令和5年度監査報告及び令和6年度監査計画の件</li> <li>・協会内「法制化推進委員会」設立の件</li> <li>・今年度のシステム開発費用が増額となる件</li> <li>・第16回定時評議員会を招集する件</li> </ul> <報告事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TBS ラジオ 日本尊厳死協会プレゼンツ【My LIFE! My CHOICE!!】を終了する件</li> <li>・人生の最終段階における臨床経過および死の徴候に関する検討の進捗</li> <li>・終末期医療に関する意思表示支援=小さな灯台プロジェクト報告</li> <li>・令和5年度リビングウイール電話医療相談報告</li> </ul> |
| 令和6年7月23日(火)  | 第44回臨時理事会<br>(決議省略)               | ・就任理事(2名)の執行業務委嘱に係るご提案                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 令和6年12月14日(土) | 第45回定時理事会<br>(東京大学内伊藤謝恩ホールギャラリー1) | <決議事項> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法制化推進委員会でまとめた法律案一式を終末期議連に提出する件</li> <li>・死の権利協会世界連合ダブリン大会報告及び東京</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

|             |                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             |                           | <p>開催準備委員会設立の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員管理システムWEB決済に関するシステム改修の件</li> </ul> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TBS ラジオ「My LIFE ! My CHOICE !!」の終了報告</li> <li>・人生の最終段階における臨床経過および死の徴候に関する検討の進捗</li> <li>・第13回日本リビングウイル研究会開催案内</li> <li>・監査実施計画</li> <li>・支部長会報告</li> <li>・関東甲信越支部 SNS 活用報告</li> <li>・令和7年度役員等、支部長の改選について(事前ご案内)</li> <li>・令和6年度中間収支予測報告</li> <li>・受容協力医師への「訪問診療有無」「看取り有無」の2項目進捗追加</li> <li>・令和6年度上期LW 電話医療相談報告</li> <li>・2024年度上半期「小さな灯台プロジェクト」活動報告</li> </ul> |
| 令和7年3月8日(土) | 第46回定時理事会<br>協会本部(Zoomにて) | <p>&lt;決議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7(2025)年度事業計画、収支予算及び資金運用方針・計画の件</li> </ul> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理事の執行業務の件</li> <li>・死の権利協会世界連合 2026 東京大会の運営会社決定の件</li> <li>・公益認定法の一部改定情報(外部理事、外部監事の導入)</li> <li>・令和7年度支部理事改選及び支部長候補者のご報告のお願い</li> <li>・令和6(2024)年度最終予測収支報告の件</li> </ul>                                                                                                                                                                               |

## VI. 専門委員会

### 1. 死の権利協会世界連合東京開催準備委員会

2026 死の権利協会世界連合東京大会に向けて、全体会議、4 部会で議論しました。

#### (全体会議)

|   | 開催日                 | 議案                                                 |
|---|---------------------|----------------------------------------------------|
| 1 | 令和 6 年 10 月 22 日(火) | ダブリンでの招致報告、開催準備委員会設置報告<br>学術部会、運営部会、広報部会、事務局の各委員配置 |
| 2 | 令和 6 年 11 月 30 日(土) | 東京国際運営業者選定中間報告等                                    |
| 3 | 令和 7 年 3 月 11 日(火)  | 東京大会国際運営業者決定報告、部会長への作業要請                           |

#### (学術部会会議)

|   | 開催日                 | 議案                         |
|---|---------------------|----------------------------|
| 1 | 令和 6 年 11 月 19 日(火) | ダブリンでの出張報告、ToDo リスト作成に向け検討 |
| 2 | 令和 7 年 2 月 5 日(水)   | プログラム案作成検討                 |

#### (運営部会会議)

|   | 開催日                 | 議案                      |
|---|---------------------|-------------------------|
| 1 | 令和 6 年 11 月 13 日(水) | ダブリンでの出張・運営報告、東京大会現段階報告 |

#### (広報部会会議)

|   | 開催日                 | 議案                          |
|---|---------------------|-----------------------------|
| 1 | 令和 6 年 11 月 13 日(水) | ダブリンでの出張・運営報告、部会 ToDo リスト検討 |

#### (事務局と部会長会議)

|   | 開催日                | 議案                                                              |
|---|--------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 1 | 令和 7 年 3 月 24 日(月) | 全体スケジュール案説明と各部会の役割説明、部会長進捗<br>報告、国際運営業者との打ち合わせスタートに向けての準備<br>依頼 |

## 2. 協会内法制化推進委員会

協会の「終末期医療における事前指示尊重法案」作成に向けて、議論し意見をまとめました。

|   | 開催日          | 議案                        |
|---|--------------|---------------------------|
| 1 | 令和6年5月18日(土) | 法制化開始の議論開始説明、終末期議連の現状     |
| 2 | 令和6年6月15日(土) | 終末期議連報告、法制化第二案説明、終末期の定義   |
| 3 | 令和6年7月16日(火) | 委員から法律案説明、意見交換            |
| 4 | 令和6年9月7日(土)  | 法律案 Ver3.1 説明と意見交換        |
| 5 | 令和6年10月5日(土) | 法律案 Ver4.0 と同 4.1 説明と意見交換 |
| 6 | 令和6年11月2日(土) | 法律案 Ver5.1K 説明と意見交換       |

## 3. 支部長会

支部担当役員が主催。全支部長との情報を共有により、活動のさらなる発展を目的として zoom 開催しました。

|   | 開催日           | 議案                        |
|---|---------------|---------------------------|
| 1 | 令和6年5月12日(日)  | 理事候補者選任、リビング・ウィル受容協力医師の定義 |
| 2 | 令和6年11月29日(金) | 東北支部、中国地方支部、北海道支部からの情報提供  |
| 3 | 令和7年2月6日(木)   | 各支部の現状と今後の課題              |

以上